

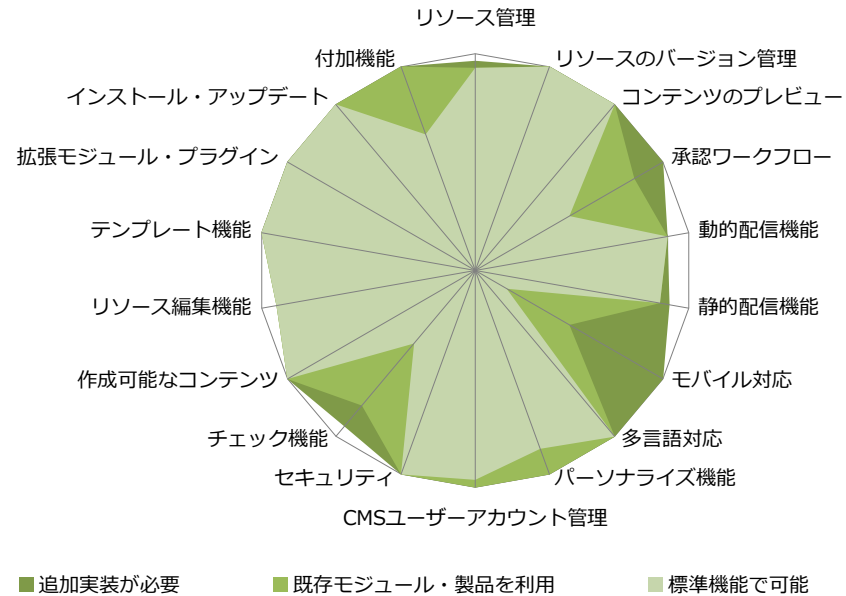
経済産業省ウェブサイト

CMS製品機能調査サマリー版

2011年3月

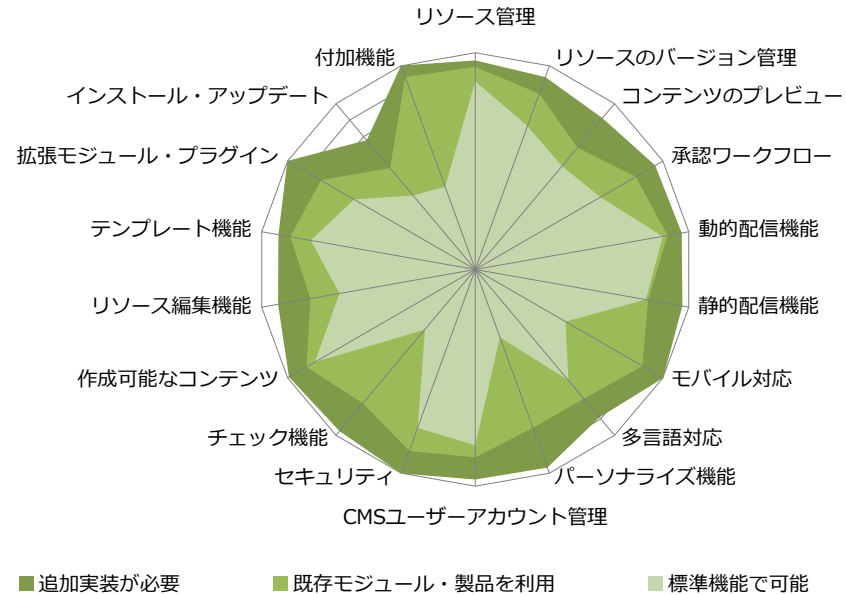
型名	リソースリポジトリ型	
型の説明	概念図	該当製品名
<p>サイト上に存在するすべてのリソースをサイトの構造と同じツリー構造に登録することで管理する。HTMLや画像などのリソースの種類による管理能力の差が無く、サイト全体をCMSで無理なく管理できるのが特徴。</p> <p>CMSの外部で作成したファイルをインポートすることでCMSに登録する。</p> <p>リソースのタイプに関連付けられた編集機能がある場合は、CMS上でリソースを追加、編集することができる。</p> <p>リソースの管理能力に重点が置かれることが多く、コンテンツの管理の向上を目的とした場合は最も適している形式といえる。逆に、コンテンツの作成・編集の能力は高くない傾向があるため、更新作業の負荷軽減には貢献しないことが多い。</p>		<p>▼該当製品数 = 2</p> <ul style="list-style-type: none"> Interwoven TeamSite OpenCms

評価項目	追加実装が必要	既存モジュール・製品を利用	標準機能で可能
リソース管理	0.97	0.93	0.93
リソースのバージョン管理	1.00	1.00	1.00
コンテンツのプレビュー	1.00	1.00	1.00
承認ワークフロー	1.00	0.85	0.50
動的配信機能	0.90	0.90	0.90
静的配信機能	0.91	0.86	0.86
モバイル対応	1.00	0.50	0.17
多言語対応	1.00	1.00	1.00
パーソナライズ機能	1.00	1.00	0.88
CMSユーザーアカウント管理	1.00	1.00	0.96
セキュリティ	1.00	1.00	1.00
チェック機能	0.94	0.81	0.44
作成可能なコンテンツ	1.00	1.00	1.00
リソース編集機能	0.93	0.93	0.93
テンプレート機能	1.00	1.00	1.00
拡張モジュール・プラグイン	1.00	1.00	1.00
インストール・アップデート	1.00	1.00	1.00
付加機能	1.00	1.00	0.67



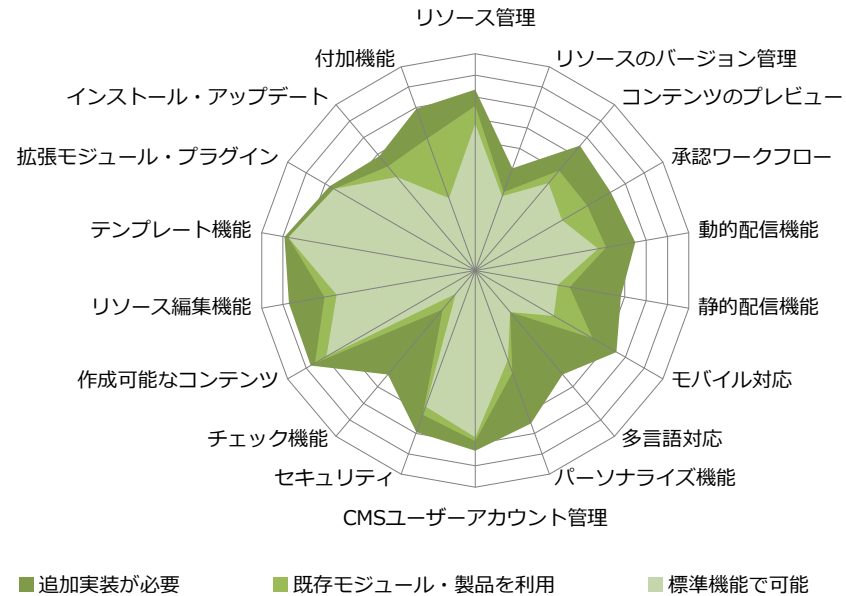
型名	ページリポジトリ+アセット管理型	
型の説明	概念図	該当製品名
<p>ページという単位でデータを管理する。ページに付随する画像などはアセットとして別の仕組みで管理する。アセットとして管理できるリソースのタイプに制限がある場合があり、その場合はサイト上に存在するすべてのリソースをCMSで管理することができない。</p> <p>また、ページとアセットではそれぞれに対する管理能力に差がある場合があり、アセットではバージョン管理や日付指定公開ができないものもある。</p> <p>ページ内のコンテンツの生成方法はCMSの種類より様々で、コンテンツエリアをリッチエディタで編集するものや、コンテンツの属性を専用のフォームから編集するものなどがある。</p> <p>コンテンツの作成や編集のしやすさを特徴としているものが多く、更新作業の負荷軽減を目的とした場合に適している。</p> <p>CMSが自動的にページを作成することはないため、コンテンツの増減によってページが追加・削除される日付別一覧ページなどを持つコンテンツは、一覧ページの追加削除を手動で行う必要があるため、想定よりも作業負荷が下がらない場合がある。</p>		<p>▼該当製品数 = 9</p> <ul style="list-style-type: none"> ALAYA FatWire Content Server HeartCore CMS NOREN Content Server SDL Tridion vibit CMS Web Meister ZEKE CMS 4.0 アーティスCMS

評価項目	追加実装が必要	既存モジュール・製品を利用	標準機能で可能
リソース管理	0.96	0.93	0.87
リソースのバージョン管理	0.94	0.86	0.70
コンテンツのプレビュー	0.91	0.73	0.62
承認ワークフロー	0.96	0.85	0.67
動的配信機能	0.97	0.90	0.88
静的配信機能	0.97	0.81	0.80
モバイル対応	1.00	0.89	0.48
多言語対応	0.89	0.78	0.67
パーソナライズ機能	0.97	0.78	0.33
CMSユーザーアカウント管理	0.97	0.87	0.81
セキュリティ	1.00	0.89	0.78
チェック機能	0.97	0.81	0.36
作成可能なコンテンツ	0.99	0.90	0.85
リソース編集機能	0.92	0.77	0.64
テンプレート機能	0.92	0.87	0.77
拡張モジュール・プラグイン	1.00	0.82	0.64
インストール・アップデート	0.78	0.61	0.44
付加機能	1.00	0.94	0.41



型名	記事管理型（ブログツール系）	
型の説明	概念図	該当製品名
<p>ページそのものは直接管理せず、記事データとページ生成ルールからサイトを構築する。 記事データを投入するだけで関連ページが生成・更新されるため更新が楽に行えるという利点を持つ。 その代わりに記事データに関連しないリソースの管理能力が低い、あるいは管理できないことが多く、サイト全体を管理することには適していない。</p> <p>ブログツールを元にしたものが多いため、ニュースリリースなど時系列で蓄積されていくコンテンツの更新に適している。</p>		<p>▼該当製品数 = 8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ a-blgo cms ・ BB-CMS ・ CMS Designer ・ eZ Publish ・ Movable Type ・ Power CMS for MT ・ オークCMS ・ SOY CMS

評価項目	追加実装が必要	既存モジュール・製品を利用	標準機能で可能
リソース管理	0.83	0.76	0.68
リソースのバージョン管理	0.50	0.39	0.36
コンテンツのプレビュー	0.75	0.60	0.53
承認ワークフロー	0.72	0.60	0.46
動的配信機能	0.75	0.61	0.58
静的配信機能	0.68	0.44	0.39
モバイル対応	0.75	0.63	0.42
多言語対応	0.63	0.25	0.25
パーソナライズ機能	0.75	0.50	0.44
CMSユーザーアカウント管理	0.83	0.79	0.77
セキュリティ	0.79	0.71	0.67
チェック機能	0.63	0.23	0.14
作成可能なコンテンツ	0.88	0.85	0.79
リソース編集機能	0.87	0.70	0.65
テンプレート機能	0.89	0.88	0.88
拡張モジュール・プラグイン	0.78	0.75	0.75
インストール・アップデート	0.69	0.63	0.56
付加機能	0.79	0.65	0.35



型名	ブロック組み合わせ型	
型の説明	概念図	該当製品名
<p>ブロック・モジュール・ウィジェットなどと呼ばれる、固有の機能を持った部品をページに配置することでページを生成する。</p> <p>テンプレートやHTMLの知識が無くても、比較的自由にさまざまな内容のページが作成できるのが特徴。</p> <p>デザインもスキン機能により変更できることが多い。</p> <p>ただし、独自のデザインを適用する場合は、既存のブロックの機能やマークアップを考慮して行わなければならないため、その他の形式のCMSよりも難易度が高い。</p> <p>リソース管理上の特徴は「ページリポジトリ+アセット管理型」と同様。</p>		<p>▼該当製品数 = 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ i-SITE PORTAL ・ infoCMS ・ RCMS ・ SITE PUBLIS ・ TYPO3

評価項目	追加実装が必要	既存モジュール・製品を利用	標準機能で可能
リソース管理	0.99	0.96	0.85
リソースのバージョン管理	0.95	0.93	0.77
コンテンツのプレビュー	1.00	0.96	0.72
承認ワークフロー	1.00	1.00	0.89
動的配信機能	0.96	0.96	0.80
静的配信機能	0.87	0.67	0.56
モバイル対応	0.93	0.87	0.87
多言語対応	1.00	0.80	0.80
パーソナライズ機能	1.00	1.00	0.95
CMSユーザーアカウント管理	1.00	0.97	0.93
セキュリティ	1.00	1.00	0.87
作成可能なコンテンツ	0.93	0.75	0.48
チェック機能	1.00	1.00	0.98
リソース編集機能	0.99	0.94	0.77
テンプレート機能	0.94	0.86	0.80
拡張モジュール・プラグイン	1.00	0.80	0.80
インストール・アップデート	0.80	0.80	0.60
付加機能	1.00	0.97	0.63

